

奨学生募集要項（学外奨学金・公募）

コード・奨学金名	773 クマ財団 <公募（前期・後期）>
設立趣旨	公益財団法人クマ財団は、株式会社コロプラ代表である馬場功淳氏の、才能を持った人に「いいもの」を作って欲しいという想いから設立されました。「クリエイター奨学金制度」は次代を担う若きクリエイターの活動を支援・援助することを目的として2017年度に新設されました。 クマ財団クリエイター奨学金募集要項 https://kuma-foundation.org/about/
給付・貸与の種別	給付
奨学金額	月額10万円（年額120万円）
採用期間	1年間（2017年4月1日～2018年3月31日） 但し、実績等審査のうえ、進級後または進学後も給付継続の場合もあり。
対象学部 学年 人数等	次の①～⑤の条件を全て満たすもの。 ① 2017年4月1日現在で25歳以下であること。 ② クリエイター（オリジナルの映画・ゲームの製作者、作曲家、画家、作家、漫画家、映像作家、デジタルコンテンツやサービス等の作り手）を指しており、実際に活動を行っていること。 ③ ものづくりに対して情熱がある者。 ④ 一次選考面接（前期出願者3月20日～4月7日、後期出願者5月29日～6月5日の間で実施）に自身の作品を提出できる者。かつ二次選考面接（前期出願者4月中旬、後期出願者6月中旬）に必ず出席できる者。 ⑤ 採用後、財団の要請に応じてアンケート等回答・キックオフ合宿（8月4日～8月6日@箱根）・活動のフォローアップのために開催する研修会や奨学生同士のグループワーク（年に数回）・中間発表（10月末）・成果発表（2018年3月）等に参加できる者。
出願締切日	団体へ直接、前期：3月6日（月）必着／後期：5月15日（月）必着
採用決定時期	6月下旬（予定）
奨学金支給	2017年7月～（7月に4ヶ月分をまとめて支給、その後毎月振込予定）
併給制限	なし
面接の有無	有り ※詳細は上記および財団募集要項・配布用リーフレットを参照
提出書類	https://waseda.box.com/s/4ahlleh1vusp84pomuo8c1rndg3ym2yc より以下の書類をダウンロードし、入力（記入）・押印のうえ、まとめて提出すること。 1. 奨学生願書（指定様式）※本人顔写真（裏面に氏名記入）貼付 2. 課題作文（指定用紙、全部で4課題各A4一枚）「本奨学金を自身の創作活動・ものづくりにどのように生かしていきますか？（具体的に）」「現在の主な専攻、研究している分野、内容（できるだけ具体的に）」「クリエイターとしての今後の夢」「卒業後の進路・目標」 3. 奨学生推薦状（指定様式）※指導教員記入押印・箇所長印押印 4. 提出物作成自己証明書（指定様式） 5. 最新の在学証明書 6. （2017年4月1日時点19歳以下のみ）親権者承諾書（指定様式）
提出	学生本人が財団へ直接、出願書類を送付すること 〒150-6011 東京都渋谷区恵比寿4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー11階 公益財団法人 クマ財団 御中
備考	※採用者の応募作品は財団の広報活動にて使用されることがあります。

【民間団体奨学金の願書等申請書類作成にあたっての注意事項】

民間団体奨学金の願書等を作成する際には、以下の点に注意して作成してください。
書類作成に際し不明な点がある場合は、直接団体に問合せず、学生部奨学課にお問い合わせください。

1. 願書等書類記入上の注意

- ①黒ボールペンで丁寧に記入すること。
- ②修正・訂正箇所がないこと（予め自身で下書きをし、出願書類には訂正を入れないようにすること）。
- ③押印には、朱肉を使用するタイプの印鑑を用い、シャチハタ等スタンプ印を使用しないこと。なお、保証人と連署押印の場合は、保証人と異なる印鑑を用いること。
- ④家族の住所が、学生本人と同一住所の場合でも「同上」とせず、きちんと住所を記入すること。
- ⑤奨学金希望理由等を記入する欄には**家庭の事情などを具体的に、かつ丁寧に**記入すること。
民間団体の設立趣旨・目的などを正しく理解したうえで記入することが望ましい。なお、記入の際は**丁寧語（です・ます調）**を用いること。
- ⑥写真を願書に貼付する場合は、3か月以内に撮影した**正面無帽上半身の証明写真**を使用すること（スナップ写真の切り抜き等は不可）。紺のスーツなどを着用した写真が望ましい。
- ⑦保護者の収入を記入する欄がある場合には、**課税前の収入金額（給与所得者は源泉徴収票の「支払金額」、営業所得・雑収入（年金以外）等給与以外所得者の収入の場合は確定申告書第一表の「所得金額」）**を記入すること。記入にあたって不明な点があれば、記入前に奨学課の民間奨学金担当者に問い合わせること。
- ⑧一か月平均生活費の収支を記入する欄がある場合は、**収支のバランスを考慮し、同額とすること**。
支出欄に授業料を記入した場合は、収入の欄にも授業料を算入する（父母が学費を納入している場合は「家庭から」に算入）。なお、支出には、受験料や入学金、住居の敷金、帰省費用等の臨時支出を含めないこと。

2. 添付書類についての注意

●様式自由の作文について

- ・題目の下（本文縦書きの場合は題目の横）に大学名・所属学部/研究科名・学年・氏名を明記すること。

●推薦書が必要な場合

- ・原則として、所属学部・研究科事務所または指導教員に作成を依頼してください。
面談を要する場合があるため、**提出締切日に余裕をもって**依頼すること。

以上

問い合わせ先：早稲田大学学生部奨学課 民間奨学金担当【月～金 9-17 時】
TEL：03-3203-9701 E-mail:minkan-tantou@list.waseda.jp
(メールでのお問合せは、学籍番号・氏名・奨学金名を明記して下さい)